

◎創世記48章を振り返りましょう

◎創世記49章1—15節を読みましょう *「終わりの日」とは近い将来に起こることを指す

1. ヤコブはルベンに対してどのような預言をしましたか。
2. ヤコブはシメオンとレビに対してどのような預言をしましたか。
3. ヤコブはユダに対してどのような預言をしましたか。
4. ヤコブはゼブルンとイッサカルに対してどのような預言をしましたか。

◎創世記49章16—27節を読みましょう *ヤコブの祈りが途中にある(18節)。

1. ヤコブはダンに対してどのような預言をしましたか。
2. ヤコブはガドとアシェルとナフタリに対してどのような預言をしましたか。
3. ヤコブはヨセフに対してどのような預言をしましたか。
4. ヤコブはベニヤミンに対してどのような預言をしましたか。

◎創世記49章28—33節を読みましょう

1. ヤコブはどんな思いで十二人の息子たちに預言を語ったと思いますか。
2. ヤコブに残された最後の仕事は何ですか。ヤコブは最後に何を願いましたか。
3. ヤコブはどんな思いで息を引き取ったのでしょうか。

◎最後に、一緒に考えましょう

あなたはヤコブやヨセフの生涯を通して何を教えられましたか。

*終わりに、今朝の学びのタイトル(主題)を考えてみましょう

『

』